

平成 23 年度  
事業計画書

## 平成23年度事業計画

### — 新たな発展のステージを目指して —

22年度後半の足踏み状態から、本年度は緩やかな回復が期待される経済状況の中、熊本地域は九州新幹線全線開業・政令指定都市誕生と、またとない好機を迎えている。この機を確実に捉え、将来に向けて、九州中央の拠点性を高め、魅力と活気に満ちた街づくり・企業づくりに邁進していく必要がある。

熊本商工会議所は、産業や観光の振興発展は勿論のこと、そのための都市基盤整備や中小企業支援に、より一層の力を傾注し、会員企業の期待と熊本地域活性化を目指した新たなステージに向かって、事業を積極的に推進する。

本年度は、中小企業の高度で専門的課題に対応する「中小企業支援ネットワーク強化事業」や経営革新・事業引継、金融・法律相談会など地域経済を支える中小企業支援、時間距離を大幅短縮した九州新幹線をフルに活かしての近畿圏商工会議所との経済・観光交流や“おもてなし事業”、さらには東アジアとの交流事業の継続等、今後期待される交流人口の増加やビジネスチャンスの拡大を見据えた積極的な事業活動を展開する。

活力ある企業の創出は熊本地域全体に活気を見出し、また、地域の浮揚は会員企業のビジネスチャンスを広げるという、地域活性化の好循環を作り出すため熊本商工会議所は、「役に立つ」商工会議所として本年度事業に精力的に取り組む。

### 主要事業

I.  
活力ある企業創出へ  
向けた中小企業支援

II.  
産業振興の推進

III.  
積極的な  
提言・要望活動の展開

IV.  
政令指定都市実現と  
中心市街地等の活性化への  
積極的な取り組み

# 主 な 実 施 事 業

## 1 活力ある企業創出へ向けた中小企業支援

熊本地域の発展と活性化に不可欠な魅力と活力に溢れる企業創出のため、商工会議所が持つ拠点機能をフルに活かした積極的かつ高度な中小企業支援強化に取り組む。

- ・ 高度・専門的課題に対応する「中小企業支援ネットワーク強化事業」の積極的活用
- ・ 経営革新、事業引継などの中小企業支援事業の実施
- ・ 各種制度融資の普及と金融斡旋
- ・ 移動金融説明会並びに金融相談会の開催
- ・ 熊本県中小企業再生支援協議会の拡充強化
- ・ エキスパートバンク事業による中小企業支援
- ・ 創業支援および創業フォローアップ事業の実施
- ・ 法律相談会の開設
- ・ 各種講演会・セミナーの開催

## 2 産業振興の推進

九州新幹線が全線開通し、さらに1年後の政令指定都市移行を見据えた域内産業の振興発展のための積極的な事業推進と、関係団体・機関と一体となった連携による地域経済の振興発展を図る。

- ・ 九州新幹線を活かした観光振興の推進と情報発信
- ・ 九州新幹線全線開通を契機とした近畿圏商工会議所との研究会設置
- ・ 東アジア圏との経済交流事業の実施
- ・ 「熊本よかBuy運動」展開による地元消費の促進と情報発信
- ・ 首都圏、関西、福岡経済人との交流事業の実施
- ・ 南九州商工会議所並びに姉妹商工会議所間の交流事業の実施
- ・ “おもてなし事業”の実施並びに中国語講座の開催
- ・ 来熊観光客満足度調査等の実施

### 3 積極的な提言・要望活動の展開

熊本地域の発展と中小企業の振興のため、国、県市の自治体等に対し、諸関係団体と一体となって積極的な意見・要望活動を実施し、その実現に努める。

- ・道路・港湾・空港等の都市基盤整備やその利活用並びに物流環境の整備促進  
(鹿児島本線在来線高架化及び熊本駅周辺、熊本港、阿蘇くまもと空港、各地域高規格道路、都市公共交通等)
- ・中小・小規模企業支援等に係る中小企業関係施策及び予算確保
- ・都市再生・まちづくりに関すること
- ・中小企業に係る税制改正に関すること

### 4 政令指定都市実現と中心市街地等の活性化

九州新幹線全線開通から来春の政令指定都市「熊本」誕生へ向け、九州の中心拠点都市に相応しい機能性と品格ある街づくりを目指し、地域活性化と魅力溢れる「熊本」の発信に取り組む。

- ・熊本市政令指定都市推進協議会を中心とした政令公布へ向けた活動の推進
- ・観光交流施設「桜の馬場『城彩苑』」をはじめ熊本城を核とした中心市街地の活性化
- ・熊本市中心市街地活性化協議会及び株式会社まちづくり熊本への協力
- ・中心商店街等との共催による各種イベント事業開催
- ・地域中心商店街を含む商店街等エリアサポート事業の実施
- ・観光振興イベント事業への協力
- ・熊本・100年ビジョンの検討

### 5 会員サービス事業の推進

会員企業がより実感できる各種サービス事業の実施と充実を図り、加えて会員企業との数多くの接点を持つことにより、身近で信頼される会議所となるためのサービス事業に取り組む。

- ・「商工ひのくに」・ホームページ及びメルマガ等による会員企業への情報提供
- ・人材育成のための各種検定試験事業とインターネット申込による利便性の向上  
(簿記、販売士、福祉住環境コーディネーター、観光文化検定等)
- ・簿記・販売士講座の実施
- ・海外研修事業の実施
- ・共済・保険制度への加入促進と福利厚生事業の充実

(経営セーフティ共済、小規模企業共済、生命共済、特退金制度、P L 保険、  
グループ傷害保険、業務災害補償プラン等)

- ・ 共済還元事業の実施
- ・ 会員優待サービスの充実  
(商工ひのくにビジネス便、得々チケット、会館施設利用、講習会・保険等の割引等)

## 6 広報活動の充実

商工会議所事業及び活動の積極的なP Rを展開するとともに、会員企業への訪問活動の実施により、会議所への理解を深め、事業の浸透を図って認知度向上を目指す。

- ・ 会報誌の発行並びにホームページ・メルマガによる会議所事業活動の発信
- ・ 会員企業訪問「ONE to ONE」事業の継続実施
- ・ マスメディアとの定期懇談会開催
- ・ 地元メディアを中心としたニュースリリース

## 7 組織体制の強化

安定した組織基盤の確立と職員の資質向上を図り、併せて業務の円滑な執行・運営を実施するための事務効率化・合理化を推進する。

- ・ 組織・財政基盤確立に向けた会員・共済加入の促進
- ・ 役員議員セミナー並びに懇談会の実施
- ・ 女性会・青年部活動の推進と広域連携事業の実施  
(第43回九商女性連総会「熊本大会」開催協力)
- ・ 事務局機能の充実と効率化・合理化の推進
- ・ 職員資質向上のための研修事業の実施
- ・ 新たな収益事業の検討

## 8 会議所運営について

- ・ 会議所議員選挙の実施(平成23年10月)
- ・ 議員総会、常議員会及び正副会頭会議の開催
- ・ 委員会、部会及び部会幹事会の開催
- ・ 県下商工会議所及び県内商工団体との協調連携